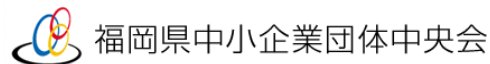


・ボイラー稼働施設 事業者の皆様
 ・食品残さ/未利用バイオマス発生源事業者の皆様

参加無料



【ご案内】低 CO2 排出・食品工場の見学会、及び、国内クレジットセミナー

CO2 削減、コスト削減（産廃処理コスト・重油コスト）の同時実現工場の見学

鳩山首相は国連気候変動サミットで「温室効果ガスを 2020 年までに 90 年比で 25%削減」という中期目標を発表しました。他方、ご記憶に新しいように、2008 年は原油高により、多くの事業者が光熱費高騰の影響を受けました。この潮流よりも、省エネ/CO2 削減は喫緊の課題ですが、「省エネ/CO2 削減 = 負担」と考えられるのが一般的です。しかし、省エネ投資を既に行われた多くの方がお気づきのように、省エネ投資を行う事は、「確実な収益源確保」となります。投じた費用を数年後には各年の光熱費削減額により回収でき、回収後はまるまる利益になります。2008 年よりスタートした「国内クレジット制度」を活用すると、CO2 削減量を販売することができ、「確実な収益源確保」は更に上積みすることができます。

工場見学にご協力頂く企業様は、焼酎メーカーです。焼酎の搾りかすの処理費用に苦慮されていた同社は、発想の転換で、重油の代わりにこの廃棄物を燃料として有効利用されています。(重油・処理費のコスト削減、CO2 削減の実現) 当設備導入当時、「国内クレジット制度」はございませんでしたが、今後このような設備を新規に導入した場合、**重油代削減・廃棄物処理費用削減に加え、CO2 削減分の「国内クレジット」の販売収益を見込める事**になります。

また、(当施設では使用していませんが)バーナー部の補助燃料(重油)を木質バイオマスに代替した場合、熱供給時の CO2 排出はゼロとなり、削減分クレジット販売も可能です。

プログラム	13:30 - 14:15	国内クレジット制度概要、九州内事例など	【九州経済産業局】
筑邦市民センター	14:15 - 14:30	ソフト支援事業の説明	【福岡県中小企業団体中央会】
工場へ移動	14:30 - 15:15	バイオマスボイラー導入事例発表	【田主丸中央病院(調整中)】
	15:30 - 16:30	工場見学(筑邦市民センターから工場へ移動)	

この工場見学は、食品残さ・未利用バイオマス発生源の方々(特に水分の多いバイオマス)にも大変参考になるものと存じます。**【食品残さ・未利用バイオマスの燃料化 重油・廃棄物処理費のコスト削減、CO2 削減の実現】** 工場見学会の前にセミナーを開催します。セミナーでは、久留米市内でバイオマスボイラーを既に導入している施設の事例発表がございます。(調整中)(木質チップによるバイオマスボイラー。用途：給湯・プール)

日時：平成22年2月26日(金) 13:30~16:30
 場所：筑邦市民センター(久留米市大善寺町宮本 165-12)
 電話番号：0942-27-0099
 セミナー後、福德長酒類株式会社・久留米工場へ移動
 (久留米市荒木町荒木 1200-1)

主催：福岡県中小企業団体中央会
 後援：九州経済産業局、環境省九州地方事務所、福岡県、久留米市、(社)新エネルギー導入促進協議会(以上へ申請手続き中)
 協力：福德長酒類(株)、ピーツーサポート(株)(全国中小企業団体中央会・登録専門員)

【お申し込み】 FAX 092 - 622 - 6884

会社名	業種		
所在地	TEL	FAX	
現在ご利用ボイラーの用途(いづれかに)	蒸気	給湯	蒸気・給湯の両方
食品残さ・未利用バイオマス発生源内容(種類・名称)	発生トン数/日		
参加者 氏名	部署・役職		
(1名/1社) E-mail			

*募集定員 30 名(多数申込時抽選) 【お問い合わせ】福岡県中小企業団体中央会 秋月 092-622-8780

今回の工場見学は福德長酒類様の特別のご配慮で実現しました。**同業者の立ち入りは不可**でございます。